

たかくまだより

R7.2.5 第9号 高塚熊野神社



ヤタカラ君

FMHaro
「たかく
まだより」
第6回放送



お知らせ

FMHaro「たかく
まだより」の放送
は、毎月第4木曜
日17:35~に変
更となりました。

第10回 月例文化講座

2月22日(土) 15:00~
会場=熊野神社拝殿
演題=地域を守る神々
「産土神」とは?
講師=宮司 戸塚昌宏

高塚南北子ども会共催

神様教えて

Q 神社の前にある犬みたいなのは何?



今回は、ながの
あいかささん(小
学4年生)から
の質問です。

狛犬(コマイヌ)と言い、魔(マ)よけのために置かれ、神様を守ります。古代エジプトでは、王様を守るためにライオンの像(ツウ)が置かれました。これが狛犬のルーツと言われ、インド、中国、朝鮮(高麗コマ)、そして日本へと伝わりました。高麗=狛(コマ)から来たので狛犬です。古代の日本人はライオンを見たことがないので、犬だと思ったのでしょう。しかし、よく見るとオスのライオンと同じように「たて髪(カミ)」がありますね。

※狛犬は正式には「獅子狛犬(シシコマイヌ)」と呼ばれます。角(ツノ)があり、口を結んだ向かって左が狛犬で、角がなく、口をカット開いた右が獅子です。実は、ライオンは中国では獅子と呼ばれるようになっていたのです。なお、高塚熊野神社の狛犬のように、昭和以降に作られたものには角がなく、口の開閉以外には左右の区別がなく、両方とも狛犬と呼ばれます。

高塚熊野神社の狛犬↓



浜松五社神社の獅子狛犬↓



ニュース

「観光地に来たみたい!」。元旦3,600人の初詣客で境内賑わう。

元旦午前0時には初詣開始を待つ100m以上の長蛇の列ができ、参拝後には、おみくじを引いたり、お守り・破魔矢等を購入されていました。元旦だけで約3,600人の参拝客がありました。



午前0時の初詣開始を待つ



篝(かがり)火で紅白餅を焼く参拝客



甘酒、樽酒、お菓子の振舞い

トピックス

江之島高校生が迫力の絵馬を奉納

今年は、乙巳(きのとみ)年。江之島高校芸術科2年生の浅野楓人(ふうと)君が、特大の見事な巳=へびの絵馬を奉納してくれました。



焼納祭…火・煙にあたり厄払い



お正月は年神様を迎えるための行事。大晦日の篝火(かがり)祭で迎えた年神様を、1月15日の小正月にお送りするのが焼納祭です。お正月飾りなどを焼く火や煙にあたり厄払い、無病息災がかなうと言われます。